

光輝あれ



愛知県立知多翔洋高等学校生徒指導部

生徒指導通信 創刊号（1月23日）

1 生徒指導通信について

3学期始業式から2週間がたちました。入試や学年末考査に向けての勉強、総合学科発表会の準備など、忙しい毎日が続いているかと思いますが、体調管理を徹底しつつ頑張っていきましょう。

さて、この度、みなさんの学校生活が安全安心で豊かなものになることを目的とし、生徒指導通信「光輝（ひかり）あれ」を発行することになりました。ここでは、生徒のみなさんに伝えたいこと、生徒指導に関わる大切な情報などを中心に掲載していきます。発行は不定期の予定ですが、載せてほしい内容などがありましたら生徒指導部まで教えてください。

2 「自転車ヘルメット」の着用について

愛知県の「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」においては、令和3年10月1日から、自転車を利用するすべての人のヘルメット着用が努力義務化されています。また、保護者は、その監護する未成年者が道路において自転車を利用するときは、その未成年者に乗車用ヘルメットを着用させるよう努めなければならないとされています。※道路交通法も改正されています。

本校における自転車ヘルメットの着用率

必ず着用している…10% 時々着用している…4% 着用していない…86%

※ヘルメットアンケートより（令和7年11月 本校にて実施）

愛知県内の令和2年から令和6年までの5年間の自転車事故死者の分析では、約6割の方が、主に頭部を負傷して亡くなっています。ヘルメット非着用者の致死率は着用者の1.7倍にも及ぶことが分かっています。令和6年においては、自転車事故死者の23名のうち22名がヘルメットを着用していませんでした。

自らの命を守るために、ヘルメットを着用しましょう！

3 翔洋生必携の内容、しっかりと把握していますか？

P15 生活心得 5 (1) 一部抜粋

◎学校は「()」と「()」と「()」を鍛えるところです。

◎ア 規則正しい生活を送り、健康管理に気をつけ、()を目指そう。

◎カ ()を整え、元気な()・()をしよう。

4 生徒指導部の活動

本校交通安全委員を中心とした活動の様子を裏面に掲載しています。

失敗すればやり直せばいい。やり直してダメなら、もう一度工夫しもう一度やり直せばいい。

松下幸之助

「命を守るヘルメット着用促進グランプリ」への参加

愛知県警察が主催する「命を守るヘルメット着用促進グランプリ」に本校生徒が4名エントリーしました。グランプリでは、命の大切さをテーマとして自転車ヘルメット着用に向け、様々な活動を行い、その活動結果を報告・今後の啓発活動に生かしていくというものです！

愛知県知多警察署員との合同啓発活動（本校正門付近）



破損ヘルメットの展示



啓発ポスターの作成



上記の活動は、交通安全委員と生徒会長、生徒指導部の教員で実施しました。グランプリとしての活動は、1月16日で終了となります。自転車ヘルメット着用率向上に向けて今後も創意工夫した活動を展開していきます。

グランプリ詳細については QR コードより

